

# 三沢市地域公共交通会議 会議録

会議名称	平成26年度 第2回会議					
開催日時	平成26年8月20日（水）14時00分～15時00分					
場 所	三沢市総合社会福祉センター 2階研修室					
出席者	会 長	小渡 章好	委 員	浪岡 貞蔵	委 員	丹藤 正人
	委 員	田中 一博	随 行	佐藤 美仁	委 員	目時 晃
	委 員	向中野 貢	委 員	大澤 裕彦	委 員	沼山 明
	監 事	宮崎 倫子	監 事	坂本 幸子		
	事務局	三沢市：岡部課長補佐、岩織係長、川嶋主事、 千代田コンサルタント：松浦、川崎、瀬戸口				
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 議 事</p> <p style="padding-left: 20px;">議案第3号</p> <p style="padding-left: 40px;">平成25年度三沢市地域公共交通会議決算（監査報告）</p> <p style="padding-left: 40px;">報告事項</p> <p style="padding-left: 60px;">（1）バス停環境整備について</p> <p style="padding-left: 60px;">（2）日本モビリティマネジメント会議出席報告</p> <p style="padding-left: 60px;">（3）三沢市公共交通利用促進イベントの実施について</p> <p>4 閉 会</p>					
会議の経過及び審議結果（概要）						
<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 議事</p> <p style="padding-left: 20px;">（議案第3号）</p> <p style="padding-left: 20px;">【平成25年度三沢市地域公共交通会議決算（監査報告）】</p> <p style="padding-left: 40px;">事務局から平成26年度第2回三沢市公共交通会議議案書を説明 一同了承</p> <p style="padding-left: 20px;">（報告事項）</p> <p style="padding-left: 20px;">【（1）バス停環境整備について】</p> <p style="padding-left: 40px;">事務局から報告資料1を説明</p> <p style="padding-left: 20px;">【（2）日本モビリティマネジメント会議出席報告】</p> <p style="padding-left: 40px;">事務局から報告資料2を説明</p>						

【(3) 三沢市公共交通利用促進イベントの実施について】

事務局から報告資料3を説明

<主な意見>

(小渡会長)

- ・多くの人々が集まって頂けたら、おもしろいイベントになると考えられる。だれが主体となって行うのか。

(事務局)

- ・十和田観光電鉄をはじめ、関係者全員で分担し対応していくことを考えている。

(小渡会長)

- ・みーばすをイベント会場に登場させるのか。

(事務局)

- ・イベント会場にバス車両を展示するとともに、イベント時間帯に2回程度、実際にバスを市内で走らせる体験乗車会も考えている。内容に関しては、十和田観光電鉄と協議中である。

(小渡会長)

- ・バスの運転席には子どもたちは座りたいと思うだろう。

(沼山委員)

- ・公共交通イベントを知ってもらうために、イベント主催者が作成しているチラシに情報を載せてもらってはどうか。

(事務局)

- ・庁内担当部署との調整を進めているところである。

(小渡会長)

- ・普段みーばすを利用する機会のない人々に見て頂けるのはよいと思われる。
- ・ノベルティグッズはどのくらい用意しているのか。

(事務局)

- ・予定では1500を考えている。また、今回のイベント以外にも使用することを考えているため少し多めの用意を考えている。

(小渡会長)

- ・運転手の人気投票をしてみてはどうか。

(宮崎委員)

- ・今までバス利用した中では感じの悪い人がいたことはなかった。対応もきちんとしていた。そのため、人気投票はしなくてもよいのではないだろうか。

(丹藤委員)

- ・青森運輸支局の取組についてのPRということで報告させて頂きたい。利用促進イベントとして、バスの乗り方教室や駅等を利用した交通バリアフリー教室を開催している。対象は主に小学生をメインに実施している。今年度は、7月に弘前市でバスの乗り方教室を開催した。内容としては、バスの死角体験、整備工場見学、洗車体験、環境関連のクイズ、バリアフリー設備の説明等である。目的としては、子どもたちに少しでもバスに慣れ親しんで頂くことで親も一緒に利用して頂くことに繋がればと考えている。交通バリアフリー教室についても、

高齢者の疑似体験、車いす乗車体験、駅構内で体験をするといった内容となっている。参加して頂いた子どもたちにはプレゼント（ハンドタオル、キーホルダー、ペーパークラフト等）をあげるという取組を行っている。三沢市でも実施検討して頂けたらと考えている。

（小渡会長）

- ・バスの洗車体験というのは非常に興味深い。

（丹藤委員）

- ・子どもたちには非常に興味を持っていただける体験である。

（小渡会長）

- ・みーばすで実施できるような検討も事務局で考えて頂ければと思う。

#### 4 閉 会